

科目名		<b>法医認定医養成講座</b>	
科目責任者		佐藤 寛 晃	(法医学 教授)
担当者		田 中 敏 子	(法医学 准教授)
開講時期:	1～4年次	単位数:	2 単位
		時間数:	90分× 15 回
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>法医認定医とは日本法医学会が認定する資格で、申請者の条件として1) 医師免許取得 2) 死体解剖保存法による死体解剖資格の取得 3) 法医学会会員歴3年以上 4) 法医学教室などに4年以上在籍し、200体以上の死体検案ないし法医解剖(いずれも補助を含む)の経験を有する。そのうち法医解剖60体以上。 5) 法医学に関する5回以上の学会報告および5編以上の論文(原著、総説、症例、技術報告)又は著書があること の5項目が挙げられている。したがって上記の4), 5)に主眼を置き、大学院期間中に2)～5)を得て、最終的に法医認定医を習得することを目標とする。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 死体検案の手技を習得する。</li> <li>2) 法医解剖の手技を習得する。</li> <li>3) 論文作成を行う。</li> <li>4) 物体検査・書類鑑定・生体検査などの法医鑑定法を習得する。</li> <li>5) 鑑定書の作成を習得する。</li> <li>6) 学会発表を行う。</li> <li>7) 死体解剖医の資格を取得する。</li> <li>8) 法医認定医を習得する。</li> </ol>			
● 評価方法	法医実務への参加度40%、報告書や課題レポートの内容60%等で総合評価する。		
● 参考文献	必要に応じ共に検索し、入手し紹介する。		